

「新型コロナが問う これからの新しい教育」

～教育現場の現状と 真の教育改革～

コロナ禍の下

- ・子どもたちの学びは？
- ・保護者の悩みは？
- ・教職員の現実とは？

子どもたちの学び

- ・失われた春
「三問」 時間・空間・人間 ※ 小1と中1
- ・学びの機会制限
- ・規制強化の生活
- ・学校行事の削減
- ・短い夏休み
- ・遅れを取り戻す？ 過密学習

保護者は・・・

- ・仕事と子育てで大変
- ・こどもの学習に格差拡大
- ・こどもの健やかな成長 など

教職員の働き方

- ・ドタバタ学年末と休校
- ・初めての在宅勤務
- ・子どもの顔を見ず
- ・開校後、コロナ対策に追われる
- ・カリキュラム編成（学習・行事など）
- ・働く環境整備は・・・「3密」、手洗い場

4月以降

- ・4/7入学式、4/8始業式＝学習・教科書配布・通信の書換、行事組み直し
- ・各学校でコロナ対策備品の購入
- ・児童：自主登校（A小：4/13＝2名、4/14＝4名・・・）
- ・教員：職専免研修→在宅勤務で週2日出勤、プリント作成し保護者が5/11か5/12受け取り、子ども不在で課題づくり、HPに学習動画アップ、
- ・6/4、5弁当、6/8給食開始、給食配膳を担任外が手伝い
- ・消毒や清掃作業（PTAや業者も入る）
- ・児童生徒・職員の家計診断
- ・1学期評定・所見なし→7月末個人懇談会で説明、プール指導なし
- ・短い夏休み＝日誌なくドリル購入
- ・ギガスクールの工事、熱中症対策の水配付、デーキャンプ、運動会→スポーツフェス、修学旅行予定、社会見学なし（一部実施）、防災無線器具

「新しい生活様式」の実践例

「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」2020. 5. 4・6. 19改訂抜粋

学校における新型コロナウイルス感染症 に関する衛生管理マニュアル

2020. 5. 22

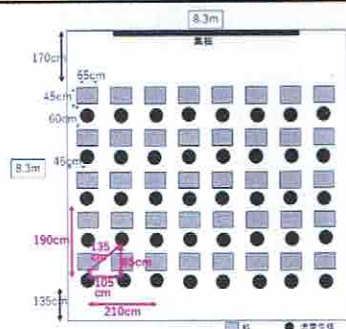
学校における新型コロナウイルス感染症 に関する衛生管理マニュアル ～「学校の新しい生活様式」～ 2020. 9. 3

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

感染のリスクレベル	感染リスクの低い 教科活動	感染リスクの低い 課外活動 （個人や少人数での活動）
レベル3	できるだけ2m程度（最低1m）	行わない
レベル2	1mを目安に 学校内で最大限の 間隔を取る	感染リスクの低い活動 から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に 学校内で最大限の 間隔を取る	適切な感染対策を行った上で実施 十分な感染対策を行った上で実施

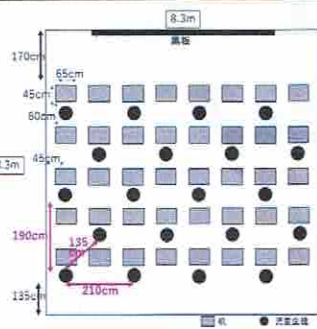
レベル1・2地域

（1クラス40人の例）

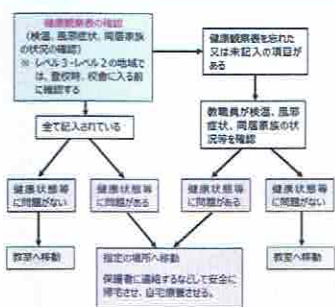


レベル3地域

（1クラス20人の例）



健康観察表を 使用した登校 時の健康観察 （例）



ある小学校では・・・



- ① 感染拡大防止対策を求められるが財政的な支援がない
- ② 1日の勤務（午前～給食）
- ③ 午後の授業とその後
- ④ 午後の授業とその後
- ⑤ 再開後の1か月をふりかえって
- ⑥ 再開前の3か月を思い出して



- ・岐阜県(羽島市):教室消毒は担任、共用部分は業者(1~2人、1時間程度)
- ・日進市:1学期間、共用スペースの消毒作業を業者委託(1人で3校)と保護者のボランティア
- ・福岡市:7月、消毒専用の担当職員を全校に雇用
- ・三重県(東員町):学習支援員を活用 (6/11中日新聞)

・「各学校の状況に応じた実現可能なレベルの対策で十分。消毒の回数より、子どもたちが校内の物に触った後、しっかりと手を洗う習慣をつけることが大事」（武蔵陶生病院感染症内科主任部長）



行政（学校）と保健所と専門医との連携は？

[illegible]

A photograph of a modern classroom. The room features large windows on the left side, providing a view of the outdoors. In the background, there is a large green chalkboard. The floor is a light-colored, polished surface. Several small, round tables with attached chairs are arranged in the room, suggesting a collaborative learning environment. The overall atmosphere is bright and open.

20人以下
学級に！

2020年
瀬戸はどう
なった？

瀬戸市における20人以下の少人数学級（特別支援学級は除く）

平成30年度(4/9)	平成31年度(4/8)	令和2年度(5/1)
深川小(全学年)	深川小(全学年)	廣校
祖母橋小(2・5・6年)	祖母橋小(3・6年)	廣校
	道楽小(1年)	廣校
東明小(2・5・6年)	東明小(3・6年)	廣校
古瀬戸小(全学年)	古瀬戸小(全学年)	廣校
品野台小(全学年)	品野台小(全学年)	品野台小(全学年)
掛川小(全学年)	掛川小(2・6年)	掛川小(1・3・6年)
	※1年0	※2年0
萩山小(全学年)	萩山小(1・5年)	萩山小(2・6年)
八幡小(1年)		八幡小(2年)
本山中	本山中(1・3・6年)	廣校
※1年0人	※2年0人	

平成31年(令和元年)度の80時間超の年間の人数は以下の通りでした。

祖母嶽小学校 (0人)、古瀬戸小学校 (0人)、品野台小学校 (0人)
原山小学校 (0人)、萩山小学校 (0人)、東明小学校 (1人)
掛川小学校 (1人)、深川小学校 (3人) ※赤字は分校

増える
水野、幡山、
にじの丘

[illegible]

子どもたちの学び、心のケア、未来のために
教員10万人、スタッフ13万人の増員を！
必要予算 約1兆円

軍事費を教育に
F35B 1機131億円⇒F35ABで総額6.6兆円(30年間運用)

縣區鎮街	小學校						中學校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
秋田縣	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度
山形縣	33	33	33	33	33	33	33	33	33
福島縣	30	30	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	30	30人程度	30人程度
茨城縣	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	30人程度	35	35	35
群馬縣	30	30	30	30	30	30	30	30	30
栃木縣	35	35	35	40	40	40	35	40	40
三重縣	30	30	40	40	40	40	35	40	40
愛知縣	35	35	40	40	40	40	35	40	40

「自國中心」「霸權主義」「新自由主義」「自助」
分斷 → 連帶

“世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はありえない”（宮沢賢治）

“日本国憲法は、人類の理想への道しるべ”
世界の良心であり、歴史の英知(ジエームス三木)

1947年5月3日施行

日本国憲法前文
第一章 天皇
第二章 戦争の放棄
第三章 国民の権利及び義務
第四章 国会
第五章 内閣
第六章 司法
第七章 財政
第八章 地方自治
第九章 改正
第十章 最高法規
第十一章 補則

1947
教育基本法



保護者の悩みは・・・

教育現場の声・・・

これからの教育に望むもの

意見交換